

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 48' 01"		
				経度	135° 46' 35"		
七瀬川橋 (フリガナ) ナナセガワハシ		市道同志社団地4号線	京都府京田辺市三山木				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
京田辺市	2017.1.10	七瀬川	有	一般道	その他	水道	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者			サンスイコンサルタント(株)		点検責任者		大塚 正樹	
点検時に記録				措置後に記録				
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日	
上部構造	主桁	I						
	横桁	I						
	床版	II	床版横締め金具露出	写真1 床版左側				
下部構造		I						
支承部		I						
その他		II	防護柵の変形、錆	写真2~4 左側				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	床版横締め定着金具の露出が3箇所で見られる。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ← 起点  終点 → </div>
1971年	21m	7.0m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】	その他(防護柵)【判定区分: Ⅱ】
<p data-bbox="168 327 257 359">写真-1</p>  <p data-bbox="376 783 943 815">床版左側 起点側 床版横締め定着金具の露出</p>	<p data-bbox="1176 319 1265 351">写真-2</p>  <p data-bbox="1496 783 1787 815">防護柵 左側 全体に錆</p>
その他(防護柵)【判定区分: Ⅱ】	その他(防護柵)【判定区分: Ⅱ】
<p data-bbox="168 933 257 965">写真-3</p>  <p data-bbox="465 1409 853 1441">防護柵 中央左側 変形 L=2000</p>	<p data-bbox="1176 949 1265 981">写真-4</p>  <p data-bbox="1406 1401 1861 1433">防護柵 中央左側 ボルトの脱落 3本</p>

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>その他(路面)【判定区分: Ⅱ】</p>	<p>その他(路面)【判定区分: Ⅱ】</p>
<p>写真-5</p>  <p>路面 A1上 凹凸 段差20mm</p>	<p>写真-6</p>  <p>写真-5の接写</p>
<p>【判定区分: 】</p>	<p>【判定区分: 】</p>